

町では、「大網白里町財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたか、また、使う予定なのかを知っていただくために、『財政事情』を年2回(5月と11月)公表しています。今回は、平成23年度決算の概要と、平成24年度上半期(4月～9月)の収支状況、また、平成23年度の健全化判断比率と資金不足比率についてお知らせします。

町財政課財政班 ☎(70)0310

財政事情

平成24年11月版

平成23年度会計別決算

下段の()は、22年度の決算額です。

会計名		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		14,295 (13,064)	13,650 (12,451)
特別会計	国民健康保険	5,515 (5,255)	5,359 (5,128)
	老人保健	— (13)	— (13)
	後期高齢者医療	357 (342)	351 (339)
	土地取得事業	151 (1)	150 (1)
	公共下水道事業	1,370 (1,349)	1,340 (1,294)
	農業集落排水事業	145 (139)	142 (132)
	介護保険	2,989 (2,747)	2,920 (2,679)
	介護サービス事業	18 (—)	17 (—)
	土地区画整理事業	241 (362)	158 (340)
	合計	25,081 (23,272)	24,087 (22,377)

ガス事業 (百万円)

区分	決算額
ガス事業収益	687 (680)
ガス事業費用	668 (664)
資本的収入	2 (17)
資本的支出	122 (101)

病院事業 (百万円)

区分	決算額
病院事業収益	2,142 (1,963)
病院事業費用	2,179 (1,990)
資本的収入	74 (81)
資本的支出	123 (129)

平成23年度の決算については、老人保健特別会計が平成23年3月31日で終了となりましたが、介護サービス事業特別会計を新設したことから、特別会計は昨年度と同じ8会計となりました。決算額は合計で、歳入が250億8,079万円、歳出が240億8,677万円でした。

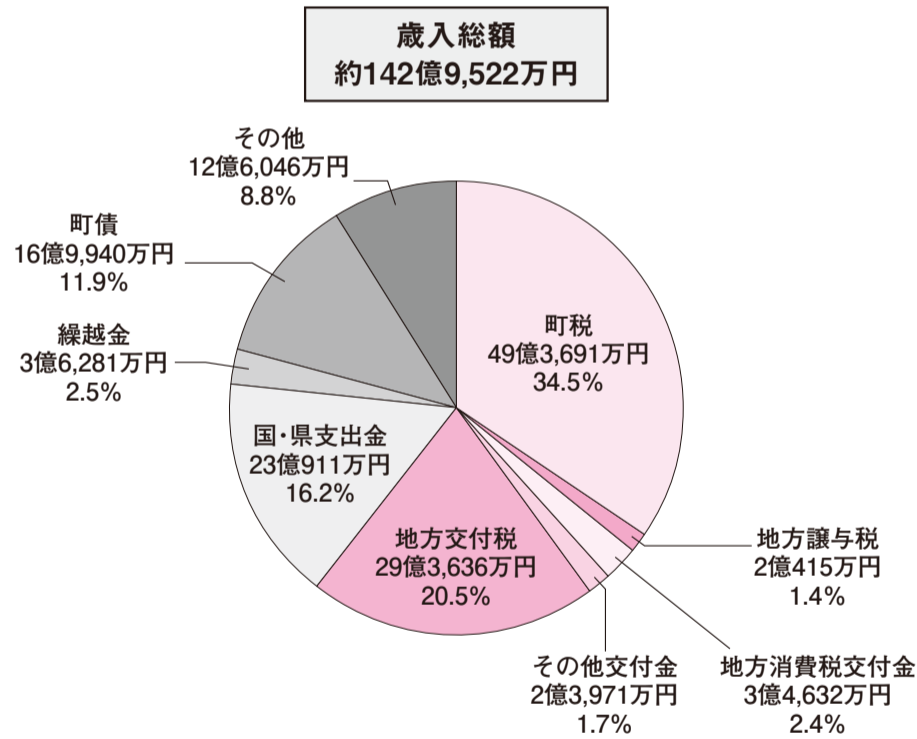
主な増減理由としては、一般会計は、大網小学校移転改築事業、白里小学校耐震改修事業の実施などが増額の要因として挙げられます。土地取得事業特別会計は、保留地の一般会計への所管換えに伴う有償整理(資金移動処理)を行ったため増額となっています。また、国民健康保険や介護保険特別会計は、給付費が依然として伸び続けているため増額となっています。

一般会計をはじめ、土地区画整理事業特別会計等6会計で、約6億8千万円の事業費について平成24年度へ予算の繰越しをしています。

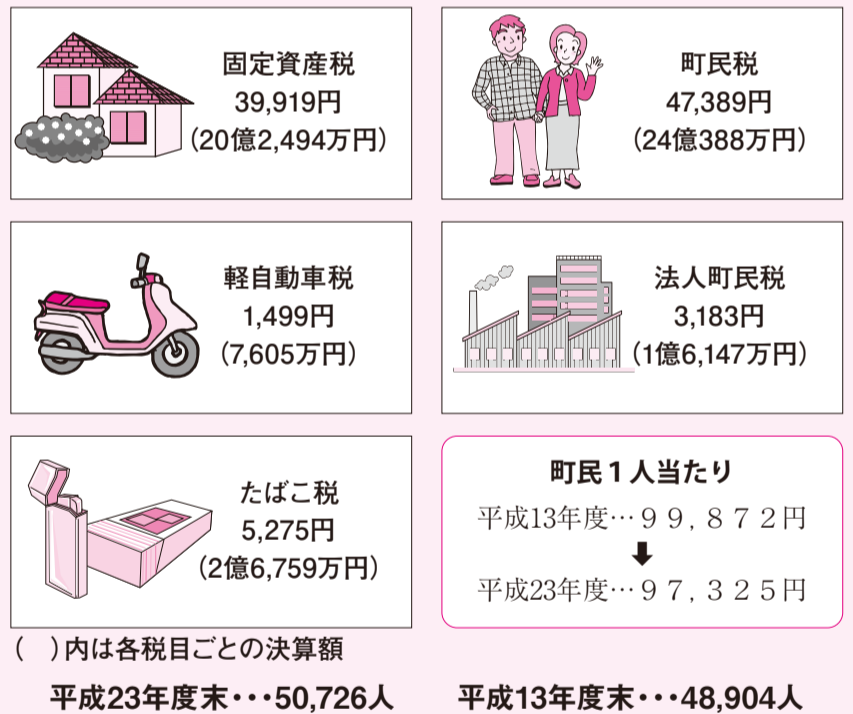
※合計に合わせて一部の会計において切上げ・切捨ての処理を行っています。

一般会計

一般会計の内訳



町民1人当たりの町税負担額



性質別

歳出総額 約136億4,971万円

目的別

